

『ARGO』小型簡易ピンホール検査器
説明書



2014年02月12日

ジョーベン電機株式会社

〒561-0856 豊中市穂積1丁目10番32号

TEL : (06) 6865-0744

FAX : (06) 6866-5733

<http://www.joven.co.jp/>

Ver 01.10[2014-02-12]

Ver 01.00[2010-01-01]

Ver 01.01[2010-02-25] 仕様を追記

Ver 01.02[2014-02-12] 検知レベル設定に感度の説明を追記
--

Ver 01.02[2014-02-12] 写真を「ARGO 小型簡易ピンホール検査器」に差替え
--

1.仕様

a)型式

1. AJH-FD型

b)外形寸法

1. 本体 幅 350mm 高さ 220mm 奥行 440mm
2. 重量(本体) 13kg

c)構造

1. BOX構造
2. 塗装色 CB25-70B (5Y7/1)

d)電源

1. 2φ3W (E付き) AC100V、60/50Hz 100VA

e)高電圧電源ユニット

1. 最高電圧 10kV (1kV~10kV 1kV毎)
2. 耐電圧 入力 - 筐体間 AC500V 1分間
3. 安全保護 出力過電流の場合は、電源ヒューズ溶断 (3A)

f)保証事項

1. 保証期間は、納品後 1年間とします。

g)禁止事項

1. 外装パネルを外さないでください。
2. 装置は 必ず接地してください。(接地端子)

2. 正面パネル外観



3. 電源スイッチ (SW1)

装置全体の電源を 入り切りします。

4. ピンホール検知ブザー (BZ)

ピンホール検知時に一定時間鳴動します。

5. 検知レベル設定デジスイッチ (DSW1)

ピンホールの検知レベルを 0% から 99% の範囲で設定できます。
数値を小さくすると感度が下がり、大きくすると感度が上がります。

6. 検査電圧設定セレクトスイッチ (SEL1)

ピンホールの検査電圧を 0kV から 10kV の範囲で 1kV 毎に切替えることができます。

7. 検査ブラシ接続コネクタ (CN1)

検査ブラシを接続する 3 ピンのコネクタです。

8. 上面パネル外観



9. 電源表示灯 (WL)

電源スイッチ (SW1) を投入すると点灯します。

10. 検査中 ランプ (RL)

ピンホール検査用高電圧電源が出力中に点灯します。

11. 高電圧出力指令 押しボタンスイッチ (PB008)

本押しボタンスイッチを押下しながら、電極ブラシの手元スイッチ (SW008) を押すと高電圧が出力されます。

12. 検査表示 LED ランプ (LED)

ピンホール検知レベルを赤色 LED で、測定値を緑色 LED で表示します。

1 3. 検査ブラシ外観

正面パネル “検査ブラシ接続コネクタ” (CN1)に接続して使用します。



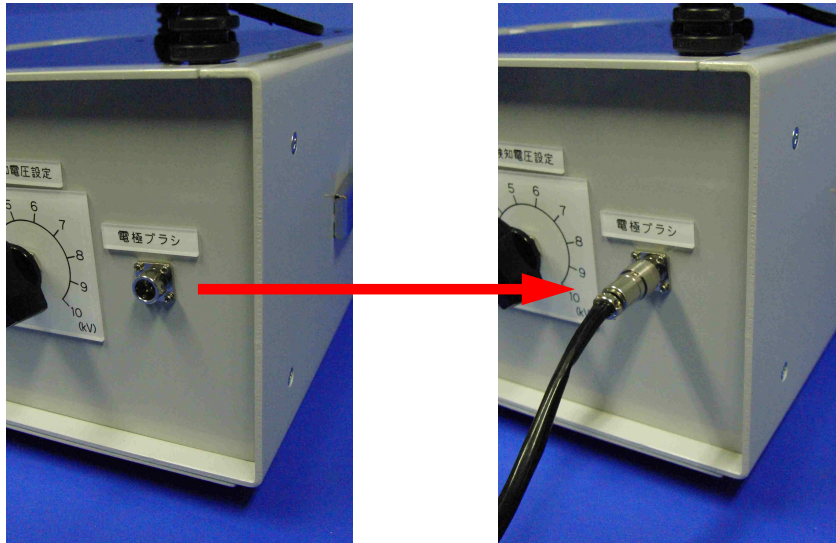
1 5. ブラシ部手元スイッチ (SW008)

上面パネル “高電圧出力指令 押しボタンスイッチ” (PB008)を押下しながら、本スイッチを握ると高電圧が出力されます。

このとき、上面パネルの “検査中ランプ” (RL)が点灯します。

1 6. 操作手順

- a) ACコンセントと接地線(アース)を接続します。
- b) 検査ブラシを本体正面の“検査ブラシ接続コネクタ”(CN1)に接続します。



- c) 本装置の“電源スイッチ”(SW1)を投入します。
- d) 検査電圧(SEL1)と検出レベル(DSW1)を設定します。
- e) 検査台に試料を置きます。
- f) 本装置上面の“高電圧出力指令 押しボタンスイッチ”(PB008)を押下しながら、検査ブラシの“ブラシ部手元スイッチ”(SW008)を握ると検査台に高電圧が出力され本装置上面の“検査中ランプ”(RL)が点灯します。



- g) 検査台に高電圧を出力したまま 検査したい部分をブラシでなぞります。このときピンホールを検知すると“ピンホール検知ブザー”(BZ)が一定時間鳴動します。